

群馬のスポーツ ⑩ カヌー競技のチャンピオン (レーシング・カヤック)

まさ 佐藤 忠 正



昭和16年(1941)～



カヌーのよさは
大自然の中に
とけこむことが
できることだよ
やった人にしか
わからないね

佐藤忠正は1941年5月20日生まれ。福島県立白河高校卒業後、自衛隊に入隊。1962年、東京オリンピックをひかえた自衛隊体育学校・特別体育課からの募集に申し込んだことがカヌーとの出会いとなった。

全日本選手権では1963年～73年の間に実に6回優勝。優勝していない年はいずれも世界選手権のために欠場したため、この時代はまさに全盛期だった。特に1970年、ドイツ選手権で優勝、オランダ選手権で2位という輝かしい成績を取った。オリンピックにも東京、

ミュンヘンと2回出場。海外留学もデンマークと旧西ドイツで2回ずつ経験した。この頃競った他国の選手たちが現在指導者となっており、今でも交流が続いている。

1971年、民間会社へ就職。その後、日立高崎に招かれて現在に至る。群馬県カヌー協会事務局長兼理事長、群馬県の国体監督、アトランタオリンピック・カウンセラーのほか、県内選手の育成活動やPR活動などに多忙な日々を送っている。



全日本選手権では一九六三年から七三年の間に実に六回優勝だ
向うところ敵なしの全盛期だった

東京オリンピックの練習(四人のりカヌー)風景だよ

一九七〇年のドイツ選手権で優勝
オランダ選手権での二位はすごいですね

ドイツ選手権で優勝しメインポールに日の丸があがったときは泣いてしまったよ

東京オリンピック、ミュンヘンオリンピック出場も良い思い出です

いづれも予選敗退は残念だったよ

すべてが試行錯誤の連続でした

後輩たちが続く道をつくったという意味でも佐藤さんの実績がわかるんだよ

カヌーに関する資料もなくどんなトレーニングをしたらいいかわからない

ははは

かな？

佐藤さんは日本のカヌーの歴史と聞いてもいいんだよ

ぼくがカヌーをはじめたころは日本のカヌー界のれいめい期だね

わ？！

おっちているうちに
およげようになった

でもオリンピックまで絶対がんばる

あつぷあつぷ

練習

睡眠不足もその

努力の力があつて一九六三年カヌーをはじめた六カ月後には全日本選手権で優勝

2000~3000m 全力疾走